

【家庭学習の手引】

(高学年)



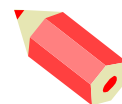
保護者の皆様へ

新学期が始まり、子どもたちは、学校での毎日の学習を頑張っています。しかしながら、学習内容の定着は、学校の授業時間だけでは難しいものです。そこで、家庭で復習し、学習したことをもう一度思い出して記憶を確かに行うことが大切です。

校区のスタンダード【白蘭小・本室蘭中】の家庭学習のきまりにそって、白蘭小「家庭学習のてびき」を作成しました。裏面をご参考に、家庭学習に取り組まれるようよろしくお願いいたします。

令和5年4月

室蘭市立白蘭小学校
校長 本田 章



●学習時間の目安 (学年 × 10分 + 10分)

◇5年生 : 60分以上 ◇6年生 : 70分以上

取り組みにあたって

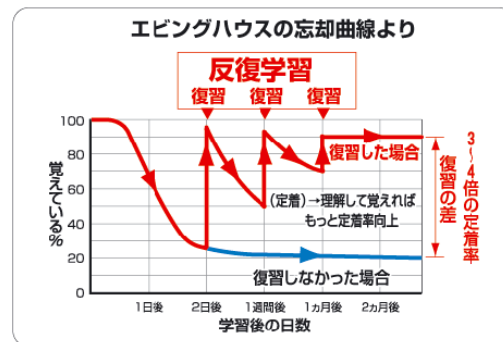
- 具体的なことを「みとめ・はげまし」てください。
- 「わからない」は「学ぶチャンス」。

しかる材料にしないで下さい。

- 「生活の知恵」を伝えて下さい。

☆高学年のみなさんへ☆

おぼえたつもりのことでも、人はわすれてしまうことがあります。何度もくりかえし学習することで、おぼえやすくなります。学校で習ったことをしっかり身に付けるために、毎日、家庭学習に取り組みましょう。

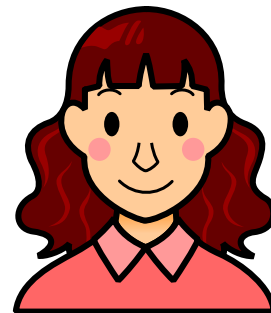


1. 家庭学習の目標時間 (学年 × 10分 + 10分)

- ☆ 5年生 60分
- ☆ 6年生 70分

2. 家庭学習の約束

- ☆ 毎日決められた目標時間を勉強する。
- ☆ 具体的な目標を立てる
(何時から何時まで、どんな内容をするか等)。
- ☆ テレビを消して集中して行う。
- ☆ ノートはていねいな字で、終わりまで書く。
- ☆ 学習したことは、家の人に見てもらいましょう。



3. 家庭学習のやり方

- ・音読をする。(国語・社会・理科の教科書)
- ・読書をする。
- ・漢字の練習をする。
- ・漢字を使って短文をつくる。
- ・辞典を利用して言葉の意味を調べる。
- ・ローマ字の練習をする。
- ・日記を書く。
- ・新聞記事の内容を要約する。
- ・調べたことの見聞文を書く。(新聞をつくる)
- ・間違えた問題を解く。
- ・計算練習をする。
- ・問題を作って解く。
- ・問題集をやる。
- ・宿題をする。
- ・楽器の練習をする。 など